

函館市功労賞受賞記念対談

～ 認知症ケアをあらためて考える ～

林崎 光弘 氏（社会福祉法人函館光智会理事長） 令和4年度函館市功労賞受賞



看護経験を経て、認知症の方を一人の「人」として権利回復しようと、ヨーロッパを巡り研究。1991年市内に国内初の認知症グループホームを開設。国の調査研究モデルとされ、認知症グループホームの発展に寄与し、現北海道認知症グループホーム協会名誉会長。

矢吹 知之 氏（認知症介護研究・研修仙台センター研修部長 東北福祉大学准教授）



専門は教育学，社会福祉学。オランダで認知症カフェの先駆者であるベレ・ミーゼン氏の助言を受けて，近年は特に介護家族支援における認知症カフェについての意義について研究し，2015年仙台市にてオランダ式認知症カフェを開催。著書「地域を変える認知症カフェ企画・運営マニュアル」など多数。現日本認知症ケア学会理事。

配信期間 令和5年3月27日から令和6年3月31日まで

配信内容 【テーマ 1】 認知症ケアの歴史を振り返る (約25分)

【テーマ 2】 認知症ケアを持続的イノベーション！ (約20分)

【テーマ 3】 これからの担う専門職へエール (約15分)

対 象 認知症の方と家族の支援に携わる医療・介護・福祉等の専門職

参加費 無料

参加方法 左記QRコードコードからどうぞ
YouTubeによる収録映像の配信となります



お問合せ 函館市保健福祉部高齢福祉課
家族介護支援・認知症担当

☎ 0138-21-3081

◆主催：函館市

◆協力：南北海道グループホーム協会